# 地球温暖化対策計画書

# 1 地球温暖化対策事業者の概要

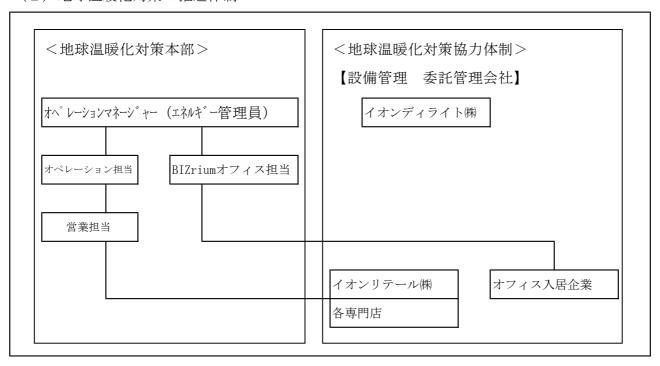
地球温暖化対策事業者 (届出者)の名称	イオンモール株式会社 Nagoya Noritake Garden
地球温暖化対策事業者 (届出者)の住所	名古屋市西区則武新町3丁目1番17号
工場等の名称	イオンモール Nagoya Noritake Garden / BIZrium名古屋
工場等の所在地	名古屋市西区則武新町3丁目1番17号
業種	不動産業、物品賃貸業
業務部門における 建築物の主たる用途	物販店
建築物の所有形態	賃貸しビル等(賃貸ししている建築物)
事業の概要	ショッピングセンター、オフィスビルの管理・運営
計 画 期 間	令和4年4月1日 ~ 令和7年3月31日

# 2 地球温暖化対策計画書の公表方法等

公	表	期	間		令和4年	7月25日	~	令和7年3月31日
				0	掲示 閲覧	(場所)	1階インフォメーション	
//	表 方 法		ホーム へ゜ーシ゛	(冊アドレス)				
公			冊子	(冊子名・ 入手方法)				
				その他	(その他詳細)			
公表に係る問合せ先		05	2-587-160	00				

- 3 地球温暖化対策の推進に関する方針及び推進体制
- (1) 地球温暖化対策の推進に関する方針
- ●中部電力ミライズ再生エネルギー電源に由来するCO2フリー価値付きの電気を使用 ※中部電力ミライズ株式会社の「非FIT非化石証書付電力メニュー」により実質的に CO2排出量ゼロとなる電気を調達します。
- この取り組みは、地球温暖化対策の推進に関する法律(温対法)の「温室効果ガス排出量 算定・
- 報告・公表制度」において、報告する全使用量をCO2排出係数ゼロとして排出量(調整後)
  - の算定をすることができると考えております。
- ●館内共用部分及び後方部分の照明設備にLED照明を導入
- ●館内の空調設定温度の調整
- ●従業員専用通路の一部消灯
- ●屋上、壁面緑化
  - ・ヒートアイランド現象の緩和
  - ・断熱保温効果 壁面緑化には断熱保温効果が期待できます。暑い夏には、室内の温度上昇を軽減し、 寒い冬には保温効果を見込んでおります。
- ●EV充電器の設置
  - ※急速充電器 2台、普通充電器 4台

#### (2) 地球温暖化対策の推進体制



### 4 温室効果ガスの排出の状況

基準年度(令和 3 年度)の温室効果ガス排出の状況

①エネ	ルギー起源二酸化炭素の排出量	0	t-CO <sub>2</sub>
	②非エネルギー起源二酸化炭素(③を除く。)		t-CO2
① () () () () () () () () () ()	③廃棄物の原燃料使用に伴う非エネルギー起源二酸化炭素		t-CO2
二室除一数分く	④メタン		t-CO <sub>2</sub>
化果	⑤一酸化二窒素		t-CO2
炭ガ  素ス	⑥ハイドロフルオロカーボン類		t-CO2
換排	⑦パーフルオロカーボン類		t-CO2
算出量	⑧六ふっ化硫黄		t-CO <sub>2</sub>
	⑨三ふっ化窒素		t-CO2
	⑩エネルギー起源二酸化炭素 (発電所等配分前)		t-CO2
	温室効果ガス総排出量(①~⑩合計)	0	t-CO2

### 5 温室効果ガス排出量の抑制に係る目標

#### (1) 温室効果ガス排出量の抑制目標

温室効果ガスの抑制の目標設定方法 総排出量
-----------------------

項目	基準年度 令和 排出量()	3 年度 (素績)	目標 目標排出	年度 4量	令和 6 年度   目標削減	
温室効果ガス総排出量	0	t-CO2	0	t-CO <sub>2</sub>	0.0	%

項	目	基準年度 令和 排出量(写	3 年度 <sup>実績</sup> )	目標 目標排出	年度	令和 6	年度  標削減率
原単位あた排 出	:りの 量		CO <sub>2</sub>		CO <sub>2</sub>		%

## (2) 目標設定の考え方

2021年10月より開店のため 令和3年度実績としては、10,455千kwh でした。 |2021年度1年間営業した場合を計算すると、20,579千kwh となり、 |3年後3%削減を目標としておりますので、2024年度目標排出量は、19,968千kwhとなりました。

- 備考1 温室効果ガスの排出の状況のうち、エネルギー起源二酸化炭素を除く温室効果ガスの排出量については、温室効果
- ガスの種類ごとに3,000トン以上の場合に限り計上してください。 備考2 温室効果ガス総排出量とは、エネルギー起源二酸化炭素の排出量と、種類ごとに3,000トン以上の温室効果ガスの排 出量の合算をいいます。
- 備考3 原単位あたりの排出量とは、事業活動の特性を的確に示すものとして事業者自らが選択する工場等の床面積、製品 の出荷量その他の指標になる単位量あたりの温室効果ガス排出量をいいます。

## 6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置

# (1) 自らの事業活動に伴い排出される温室効果ガスの抑制に係る措置

取組の区分	具体的な取組の内容	取組の目標
省エネルギー・省資源 の推進/冷暖房	・空調機の熱交換機プパ洗浄をイオンモールは毎年 実施する。 ・空調機フィルター清掃をイオンモールは毎月実 施する。(BIZrium名古屋は1回/3カ月実施す る。)	空調フィン・フィルターについては年間計画を 立てて実施する。
省エネルギー・省資源 の推進/冷暖房	・館内温度に合わせて随時、温度設定を変更する。	館内温度チェックを実施して調整する。
省エネルギー・省資源 の推進/照明	・館内共用通路の照度減。	設備員が連携して対応する。
省エネルギー・省資源 の推進/照明	・立体駐車場5階・R階を閉鎖した場合は消灯を 徹底。	警備員、設備員が連携して対応する。

## (2) 再生可能エネルギー及び未利用エネルギーの利用

ア これまでに実施している再生可能エネルギー及び未利用エネルギーの利用

導入年度	設備等の種類	概要 (規模、性能、発生エネルギー量等)

_ 1	計画期間における再生可能エネルギー及び未利用エネルギーの利用
(3)	)環境価値(クレジット等)の活用

- (4) その他の地球温暖化対策に係る措置
- ●ライトダウンキャンペーンの実施。
- ●フードロスの削減
  - ・名古屋市食べ残しゼロ協力店の参画
  - ・フードドライブの実施(名古屋市環境推進課と協働)
  - (5) 「環境保全の日」等に特に推進すべき取組

「アースデー」

- ・衣料品回収の実施。
- ・1か月で1人が排出するプラスチックゴミをペットボトルにて換算し、展示。